

小学校

s3-14

# 表と棒グラフ

3学年

【ねらい】

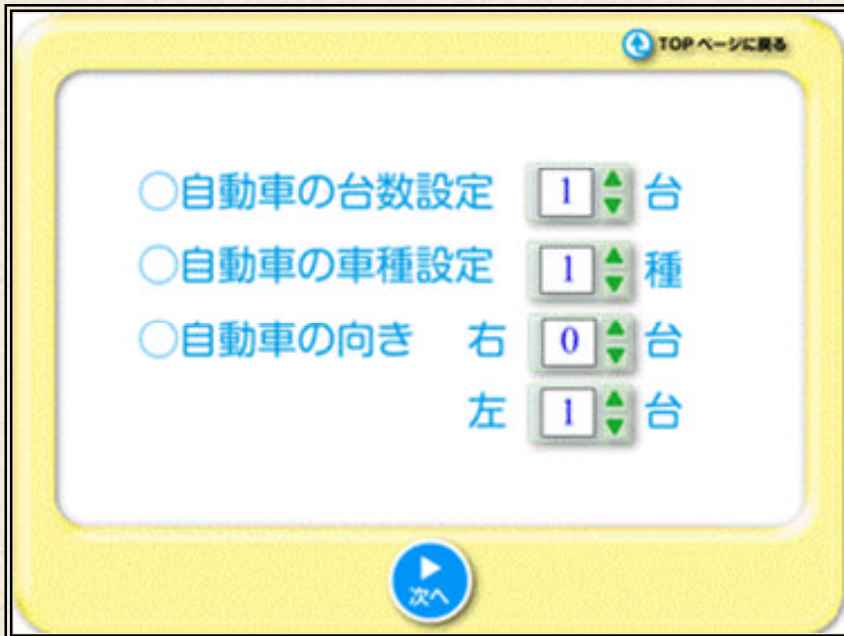
資料を分類整理し、表やグラフを用いて分かりやすく表すことができる。

【特徴】

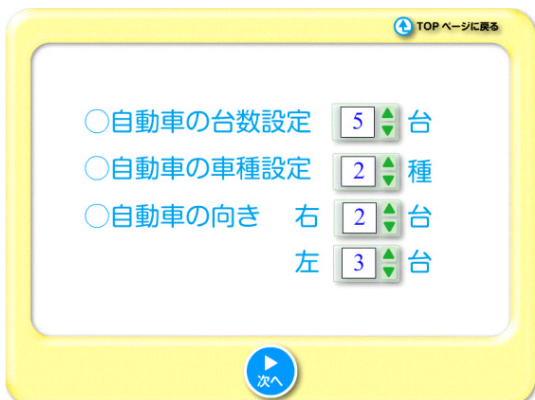
- ◇ 台数(最大20台)や車種(最大4種)、走る向き(左右方向各最大10台)を自由に選択することができます。
- ◇ リプレイはできませんが、最後に車種別、走った方向別に表に表されます。

【関連する単元】

- ◇ 小学4年「資料の分類整理」



## 【活用場面】 導入段階の課題提示

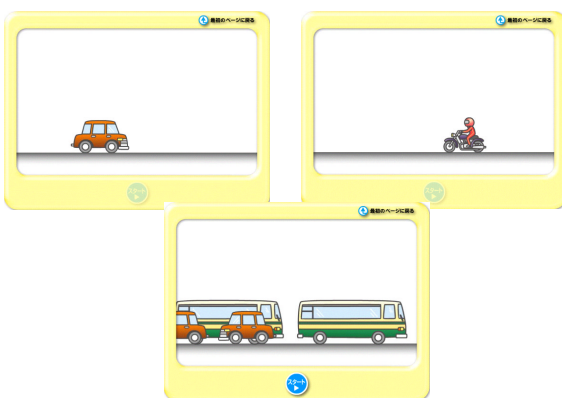


### 目的に応じて資料を整理したり、グラフに表したりするのに有効です

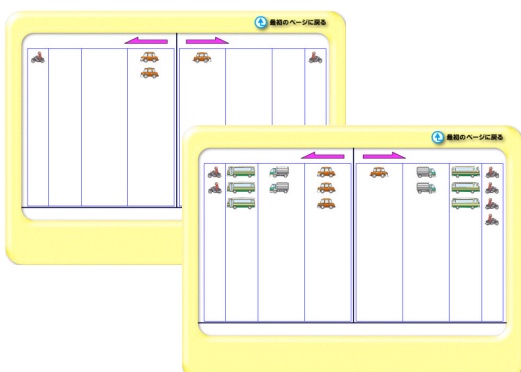
自動車やオートバイを何台かずつに分けて走らせることができるため、一つ一つ確認させながら学習を進めることができます。また、最終的に車種別と走る方向を分けて表を見ることができるため、画面を見ながら分類の仕方や表し方について話し合わせるすることができます。

- ◇ 発達段階に応じて、入力します。

(例) 自動車の走る方向を右方向のみにし、車種を増やすなど



- ◇ あらかじめ配布した表に印などを入れさせます。
- ◇ 全て走らせ終わると、児童それぞれで総数を数えさせます。



- ◇ 全体の場合で総数を発表しあった後、総数を画面で確かめます。
- ◇ この場合のふさわしい分類の仕方について考え、数で表した簡単な表にまとめます。
- ◇ 車種などにとらわれず、数だけで比べるためにふさわしいグラフについて考えさせます。

※画面の表をもとに、この表のよさを話し合わせ、走った台数を積み重ねると、その高さ(積み重ね)で違いを比較できることに気づかせ、棒グラフについての理解を促すこともできます。